

広島、長崎が発信し続けるもの。

1945年8月6日、8月9日、
この日は人類が核爆弾を唯一
直接人に対し使用した日であり、
核の威力と恐怖が示された時でもありました。



1954年3月1日、太平洋のビキニ環礁の米国水爆実験で約1,000隻の日本のマグロ・カツオ漁船が被曝し、その乗組員が被曝しました。

核兵器廃絶を目指して、2018年平和行進が始まります。

1958年6月20日、一人の僧侶が、原水爆禁止世界大会が開催される東京を目指し広島から「核武装反対」を掲げ歩き始めました。途中から参加する市民は多く、東京に着いたときは1万人の大打進になりました。その行進が今年も広島・長崎に向け始まります。

桑名→四日市コース…9:00(桑名市役所矢田公園)→13:00近鉄富洲原駅→
6月12日(火) 16:30(四日市市役所前)

四日市→鈴鹿コース…9:30(四日市市役所)→13:00追分駅→
6月13日(水) 16:00(鈴鹿市役所)

菟野町コース…9:10(菟野庁舎 平和都市宣言看板前)→11:00菟野駅
6月11日(月)

※途中休憩あります。詳しくは下記へお問合せ下さい。
途中参加で10mでも一緒に歩きましょう。

8月4～6日 原水爆禁止世界大会(広島) 参加者募集!

(組合員参加費:大人2万円、子ども1万円)

小学生・中学生・高校生の参加も大歓迎。核兵器の実相を学びましょう。

昨年は、核兵器禁止条約の国連採決、各兵器廃絶国際キャンペーン(I CAN)のノーベル平和賞の受賞、と、世界でも各兵器の非人道性を問い廃絶への動きが強まりました。

お問い合わせ;(330)0808 桐山、田村、杉本